

【高等学校用】

令和5年度学校評価計画

達成度(評価)	
A	: 十分達成できている
B	: おおむね達成できている
C	: やや不十分である
D	: 不十分である

学校名	佐賀県立唐津青翔高等学校
-----	--------------

1 前年度 評価結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・どの評価項目も、おおむね達成できているという評価だった。次年度は「十分達成できている」という評価ができるようそれぞれの具体的取組について精査したい。 ・キャリア教育に関しては、卒業学年の進路決定率が100%を達成できなかった。次年度は早い段階で就職決定100%を目指すとともに進学指導体制の充実を図りたい。 ・地域連携においては、新たな連携授業も実施できた。情報発信、広報の効果も上がっており、全国募集に向けて次年度はさらに地域を巻き込んだ取り組みを行いたい。 ・美化活動、環境整備など生徒を主体とした取り組みが実施できた。次年度はさらに生徒が主体的に関わる取り組みを増やしていきたい。
------------------	---

2 学校教育目標	「アジアに目を向け、東松浦の資源を活用した地元との協働で、地域社会に貢献する人材を育成する」
----------	--

3 本年度の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> (1) 探求型学習の推進 (2) 進学指導体制の構築 (3) 広報の充実(事務部の学校運営参画)
------------	--

4 重点取組内容・成果指標	中間評価	5 最終評価	
---------------	------	--------	--

(1)共通評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
評価項目	重点取組	成果指標 (数値目標)	具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
				●学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎学力の向上のため、継続的な学習の習慣をつける ○ICT活用教育の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○朝の青翔タイム(学習直しの時間)を継続的にこなすため、基礎的な学力の定着を目指す。 ○青翔タイムを確実に実行するため、遅刻者数を前年度より20%減少させる。 ○社会に貢献する人材の基礎となる能力の育成のため、1年次生の80%以上が全商ビジネス文書実務検定4級の相当の能力を身に付ける。 ○授業の効率化や生徒への多角的支援に向け、ICTを活用して授業を実施している教員を50%以上にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各学年で、生徒の現状に合わせた共通の取り組みを行い、年間を通して一貫した指導を行う。 ・青翔タイムが始まる前に職員が早めに教室に行き、8時30分より落ち着いた雰囲気の中で青翔タイムを始める。 ・「情報I」の授業等を活用して、タイピングや文書作成やプレゼンテーションソフトの扱い等パソコンの知識を学ぶ機会を設ける。 ・ICT支援員と協力しながら、職員の教材作成等をバックアップする。他校で行われている取り組みや情報を共有し、より効果的なICT活用教育を目指す。 			
●心の教育	<ul style="list-style-type: none"> ●生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動 ●いじめの早期発見、早期対応に向けた取組の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校評価アンケートで「豊かな心を身に付ける教育活動が行われている」と回答する割合を80%以上(生徒・保護者・職員で)にする。 ○「いじめの早期発見に努め、「いじめを許さない」「いじめを見逃さない」学校づくりが行われている」と回答した教員が90%以上にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・HR活動では、本校の生徒に理解しやすい内容の講話を行い、感想を書く時間を設ける。 ・日々の授業や会話の中でも、生徒に豊かな心を身に付けるための情報を発信する。 ・年に3回以上、学校生活アンケートを実施して、いじめの早期発見に努める。 ・全校集会や担任等を通して、いじめ問題やSNS・ライン等の適切な利用について指導する。 ・いじめと思われる場面を発覚した場合、学年主任・担任等に報告し、情報を共有し、早期に対応する。 							教務(道徳教育等)
●健康・体づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ○「健康に良い食事をしている」生徒80%以上にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、各部活動の試合や大会の日程をホールに掲示する。青翔NEWSやSNSを活用した広報をする。入賞した場合は全校表彰をする。 ・校内外での美化活動、募金活動や地域イベント、ボランティアへの参加を促し、年4回の地域貢献をしていく。 							保健部
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	<ul style="list-style-type: none"> ●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減 	<ul style="list-style-type: none"> ●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。 ○教職員の年次休暇取得平均日数を14日以上とする。 ○教職員による交通事故・インシデント発生ゼロを目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝食実態調査を行い、日頃のHRでの声掛け、家庭科の授業、保健だよりや食育だより、青翔ニュースなどをとおして、食育を推進し、生徒・保護者の意識を高め、目標を達成できるようにする。 ・定時退勤推進日には積極的に定時退勤を勧め、日頃から計画的な年次休暇の取得を呼びかける。 ・職員一人一人が日常業務におけるタイムマネジメントを行い、業務改善の意識を高める。 ・「ゼロの日」に交通安全、インシデント防止の注意喚起を行う。 							教頭

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
				★SAGAコラボレーション・スクールの推進	<ul style="list-style-type: none"> ★探求型学習の推進 ★地域との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ★自分の学校を中学生に勧めることができる生徒の割合を70%以上、教職員の割合を85%以上にする。 ★県外からの入学者数を5人以上とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・系列授業を中心として、地元イベントへの参加や住民との積極的な交流を行う。 ・地域の課題に目を向けた探究活動を充実させ、総合学科発表会でのより充実した発表を目指す。 			
○キャリア教育・進路指導	<ul style="list-style-type: none"> ○キャリア教育の充実による進路意識の向上 ○進学指導体制の構築 	<ul style="list-style-type: none"> ○1、2年生は、キャリア教育に関する年度の調査で「働くことの意義について考えることができた」と回答する生徒の割合を80%以上にする。 ○3年生は、進路決定率を100%とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「キャリア教育支援事業」や業者、地域等の力を活用し、総合学科に特化した内容の講習やガイダンスを実施する。 ・面接、相談会等様々な機会を通じ生徒の進路希望や進路適性について理解を深め、必要な特課や個別指導を実施する。 							進路指導部
○広報の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○中学生、保護者に選ばれる効果的な広報の検討と実践 	<ul style="list-style-type: none"> ○公式インスタグラムのフォロワー数を350人以上にする。 ○生徒主体となる組織を立ち上げ、月に1回以上のミーティングを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS、YouTube等での配信をこまめにを行い、地域や中学生に伝える工夫(学校HP、学校パンフレット、青翔ニュース、学校説明会)を地道に行う。 							事務長 主幹教諭 企画広報部 事務部
○環境整備と美化	<ul style="list-style-type: none"> ○綺麗で安心な学校づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ○校内が安心安全な環境となるよう整備点検に努め、ゴミの持ち帰りや分別をはじめ校内環境美化や整理整頓に取り組んだ生徒の割合を80%以上にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期安全点検を隔月で実施する。 ・各クラス美化係による清掃活動や美化啓発物作成などを実施する。 ・さわやか清掃活動(校内外ボランティア活動)を前・後期各1回実施する。 							保健部

●…県共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育 ★…唯一無二の誇り高き学校づくり

5 総合評価・次年度への展望	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・
----------------	---